



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月22日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 カワチ薬品
 コード番号 2664 URL http://www.cawachi.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河内 伸二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 小松 順嗣 TEL 0285-32-1131
 四半期報告書提出予定日 2021年1月25日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年3月16日～2020年12月15日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	216,078	7.0	8,728	127.2	9,449	107.9	6,250	113.7
2020年3月期第3四半期	201,853	0.4	3,841	0.6	4,546	△4.6	2,924	0.4

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 6,267百万円 (114.9%) 2020年3月期第3四半期 2,916百万円 (1.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	280.24	280.05
2020年3月期第3四半期	130.06	129.96

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	196,938	99,999	50.7	4,479.00
2020年3月期	188,190	94,699	50.3	4,243.64

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 99,922百万円 2020年3月期 94,621百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2021年3月期の期末配当予想額の内訳は、普通配当45円00銭、創業60周年記念配当5円00銭となります。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年3月16日～2021年3月15日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	282,000	4.3	9,500	67.4	10,500	59.7	6,500	70.1	291.44

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2. 連結業績予想の修正につきましては、本日（2021年1月22日）公表いたしました「通期業績予想の修正及び配当予想の修正（創業60周年記念配当）に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	24,583,420株	2020年3月期	24,583,420株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	2,274,254株	2020年3月期	2,286,092株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	22,302,732株	2020年3月期3Q	22,483,527株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。従いまして、今後必要に応じて業績見通しの修正を行う可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年3月16日～2020年12月15日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による経済活動の停滞時期から、徐々に活動が再開するにつれ持ち直しの動きがみられたものの、感染拡大が依然続いていること等から、先行き不透明なまま推移いたしました。個人消費につきましては、将来の各種負担増に加え経済の下振れリスク等の懸念もあり、節約志向は続いております。一方、新しい生活様式への対応に加え、感染症が拡大傾向となるにつれ、予防関連商材は堅調に推移するとともに、緩和されつつも外出自粛傾向は続いていること等から生活必需品等の需要や内食需要は増加する等の傾向となりました。

当社グループが属するドラッグストア業界におきましては、感染症予防関連商材や外出自粛に伴う日用品等の需要及び内食需要の増加に伴い、販売動向は堅調となる一方、インバウンド需要低迷の他、競合各社の出店増、異業種・異業態間における価格競争の熾烈化は続いており、経営環境は一層厳しさを増しております。

このような中、当社グループにおきましては、有事における小売業としての使命を果たすべく、その機能強化に努め、医薬関連商材や生活必需品等の商品の集荷及び供給に努めてまいりました。また、創業60周年を迎えたことから記念キャンペーンを実施いたしました。

新規出店につきましては、既存地区である、栃木県に2店舗、茨城県、埼玉県に各1店舗、計4店舗を出店いたしました。調剤薬局につきましては、山形県、福島県、栃木県に各1件、計3件を既存店に併設いたしました。

これにより当社グループの店舗数は、計343店舗(内、調剤併設119店舗)となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,160億78百万円(前年同期比7.0%増)となりました。一方利益につきましては、昨年の新ポイントカード移行に伴うポイント引当金の影響がなくなったこと等に加え、予防関連商品等の需要増により粗利益率を押し上げたことや、販促活動の見直しに伴い広告宣伝費等の販管費が抑制されたこと等から、営業利益は87億28百万円(前年同期比127.2%増)、経常利益は94億49百万円(前年同期比107.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は62億50百万円(前年同期比113.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は1,969億38百万円(前期末比87億47百万円増)となりました。これは主に現金及び預金の増加によるものであります。

負債合計は969億38百万円(同34億47百万円増)となりました。これは主に買掛金の増加によるものであります。

純資産合計は999億99百万円(同53億円増)となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は50.7%(同0.4ポイント増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の実績及び足元の状況を鑑み、2020年10月23日に公表いたしました通期連結業績予想を修正し、売上高2,820億円、営業利益95億円、経常利益105億円、親会社株主に帰属する当期純利益65億円と予想しております。詳細につきましては、本日(2021年1月22日)公表いたしました「通期業績予想の修正及び配当予想の修正(創業60周年記念配当)に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提と予測に基づき作成されたものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月15日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月15日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,105	43,034
売掛金	6,481	5,130
商品	30,633	32,240
貯蔵品	27	35
その他	5,569	5,315
流動資産合計	75,818	85,756
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	41,136	40,211
土地	50,282	50,229
その他(純額)	3,863	3,742
有形固定資産合計	95,282	94,183
無形固定資産		
その他	4,790	4,825
無形固定資産合計	4,790	4,825
投資その他の資産		
敷金及び保証金	8,175	8,044
その他	4,123	4,129
投資その他の資産合計	12,299	12,173
固定資産合計	112,372	111,182
資産合計	188,190	196,938
負債の部		
流動負債		
買掛金	41,633	44,052
1年内返済予定の長期借入金	11,096	10,658
未払法人税等	1,762	1,994
賞与引当金	1,224	2,020
ポイント引当金	985	1,149
店舗閉鎖損失引当金	-	7
その他	6,862	7,789
流動負債合計	63,564	67,672
固定負債		
長期借入金	18,322	17,187
退職給付に係る負債	7,304	7,646
ポイント引当金	549	641
資産除去債務	2,728	2,800
その他	1,022	991
固定負債合計	29,926	29,266
負債合計	93,491	96,938

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月15日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月15日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,001	13,001
資本剰余金	14,885	14,899
利益剰余金	71,187	76,434
自己株式	△4,434	△4,411
株主資本合計	94,640	99,924
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△18	△1
その他の包括利益累計額合計	△18	△1
新株予約権	77	76
純資産合計	94,699	99,999
負債純資産合計	188,190	196,938

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月16日 至 2019年12月15日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月16日 至 2020年12月15日)
売上高	201,853	216,078
売上原価	158,457	167,401
売上総利益	43,395	48,676
販売費及び一般管理費	39,554	39,947
営業利益	3,841	8,728
営業外収益		
受取利息	24	21
受取配当金	4	4
受取手数料	620	623
太陽光売電収入	165	158
その他	203	230
営業外収益合計	1,017	1,039
営業外費用		
支払利息	52	48
支払手数料	126	127
減価償却費	63	56
その他	69	86
営業外費用合計	312	318
経常利益	4,546	9,449
特別利益		
固定資産売却益	3	31
受取保険金	95	-
その他	67	-
特別利益合計	166	31
特別損失		
固定資産売却損	53	6
固定資産除却損	20	39
減損損失	-	151
災害による損失	167	-
その他	-	18
特別損失合計	241	216
税金等調整前四半期純利益	4,471	9,265
法人税等	1,547	3,015
四半期純利益	2,924	6,250
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,924	6,250

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月16日 至 2019年12月15日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月16日 至 2020年12月15日)
四半期純利益	2,924	6,250
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7	17
その他の包括利益合計	△7	17
四半期包括利益	2,916	6,267
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,916	6,267

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。